



WEBサイトを見て

ちょう せん

クイズに挑戦！

楽しく学ぶ、考古学

vol.70 調べてみよう～「道具（どうぐ）」①

1

大昔の道具（どうぐ）の中でも、「土器（どき）」はいろんな使われ方をしました。土器（どき）は、粘土（ねんど）を焼（や）いてつくった器（うつわ）です。次のうち、土器の話ではないのはどれですか？

- ① 食べ物を煮炊（にた）きする鍋（なべ）や、食器（しょっき）として使われた
- ② 首かざりや耳かざりなど、アクセサリとしてぶらさげた
- ③ 棺（ひつぎ）に入れたり、儀式（ぎしき）や祭りの道具として使われた

2

縄文時代（じょうもんじだい）に、新潟県（にいがたけん）をはじめ、中部地方や関東（かんとう）地方を中心に流行（りゅうこう）した、粘土（ねんど）のひもを貼（は）りつけて立体的（りつたいてき）で豪華（ごうか）な飾（かざ）りをつけた土器（どき）は、なんと呼ばれていますか？

- ① 顔面付土器（がんめんつきどき）
- ② 火焰型土器（かえんがたどき）
- ③ 浅鉢形土器（あさばちがたどき）

3

古墳時代（こふんじだい）には、弥生土器（やよいどき）の伝統（でんとう）を受けついで土器（どき）が作られるようになります。次のうち、その土器（どき）の名前はどれかな？

- ① 縄文土器（じょうもんどき）
- ② 須恵器（すえき）
- ③ 土師器（はじき）

さあ、わかったかな？ 答えは 6日12：00に発表（はっぴょう）するよ！